

# 一般質問通告表

令和4年第2回始良市議会定例会（7月5日）

<p>6. 萩原 哲郎</p>	<p>1. 始良ニュータウン空き家対策について</p> <p>2. 総合運動公園整備、宿泊施設等について</p>	<p>昨年の台風で、西始良西自治会周辺の住宅等に飛散したがれき等で、被害が発生した。今年も台風シーズンが迫ってきている。</p> <p>(1) 今までに空き家対策の要望を何回となく自治会・地域住民と行ってきた。進展しない要因は何か問う。</p> <p>(2) 今回心配されるのは、屋根上に設置してある太陽熱温水器の落下と住宅等の倒壊に伴うがれき等の飛散被害である。市として、台風が来る前に対策を取るべきと思うが考えを問う。</p> <p>(1) 今年3月に多目的広場が完成し、全体的バランスの良い運動公園が完成した。</p> <p>色々な競技のウォーミングアップ場としても利用できると思うが、人工芝グラウンドと陸上競技場から多目的広場へ下る階段の設置はどうなっているのか問う。</p> <p>(2) 来年10月には、かごしま国体も開催されるが、西側出入り口の道路整備はどうなっているのか問う。</p> <p>(3) 体育館駐車場前のトイレと陸上競技場横のトイレは、和式で手すり等も完備していない。今後の整備計画を問う。</p> <p>また、市が所有している施設（学校関係含む）の和式トイレから洋式トイレへの改修率を問う。</p> <p>(4) 始良市には宿泊施設が不足していると思う。来年10月には、かごしま国体も開催され、始良市もゴルフ・ライフル射撃・バスケット等の開催</p>	<p>市長</p> <p>市長 教育長</p>
-----------------	--	--	-----------------------------

	<p>3. 始良ニュータウン内の整備等について</p>	<p>場所にも指定され、多くの来場者も見込まれる。</p> <p>現在、市の宿泊施設の件数と収容人数を問う。</p> <p>(5) 合宿キャンプを行うチームは、競技施設内か近くの宿泊施設・キャンプ施設等を好む。総合運動公園内には、宿泊施設・合宿キャンプ施設等が整っていないが、今後設置の考えはないか問う。</p> <p>(1) 始良ニュータウンの沈砂池、以前はきれいに整備されていたが、近年整備が整っていない。自治会環境衛生部から、沈砂池の雑草の繁茂や土砂の堆積は、衛生上悪いため除去の要望があったと思う。また、豪雨時にたまった雨が、万が一溢れないように、安全・安心を考慮すれば、繁茂や土砂の堆積除去も必要性が高いと思うが考えを示せ。</p> <p>(2) 住居表示を今後、順次、取り換える方向で準備を進めていくことであったが、その後の進捗状況を問う。</p> <p>(3) 側溝蓋の隙間は、現在、木材等での仮補修のみである。コンクリートで補修していくとの事であったが、その後の進捗状況を問う。</p>	<p>市長</p>
	<p>4. 新型コロナウイルス感染症対策の市長発言について</p>	<p>(1) ゴールデンウィーク前の新聞等で、4月26日県内新規感染者が過去最多の974人を記録。市でも26・28日、障害者施設などでクラスター（感染者集団）が発生したにもかかわらず、市長は、4月28・5月7日に市内の飲食店にて、それぞれ市民十数人と会食していた。</p> <p>市は、大型連休期間の新型コロナウイルス感染症対応として、「大人数の</p>	<p>市長</p>

		<p>会食」を控えるよう、市民に呼び掛ける市長メッセージを出していたにもかかわらず、「29日から5月5日までがゴールデンウィークと捉えている。その期間の会食は控えた」と説明している。このような説明では市民は納得できない。言い訳発言としか捉えるしかありません。いかなる場合でも市民へのお願いは自らも守るべきである。</p> <p>今後、市民には、ホームページ・インターネット等で謝罪する旨であったが、市民に分かりやすい新聞・市報等での謝罪は考えていないか。</p>	
7. 堀 広子	1. 市長の政治姿勢について	<p>ロシアによるウクライナ侵略を早期に終わらせられるために、「ロシアは国連憲章を守れ」の世論を広げなければならない。議会では平成22年第2回定例会において非核・平和都市宣言を決議している。その首長として憲法九条を柱にした平和外交を政府に求めるべきであるが、見解を問う。</p>	市 長
	2. 大規模太陽光発電所建設について	<p>全国で大規模太陽光発電所建設が環境を破壊し、不安を広げている。メガソーラー建設により土砂災害や大規模森林伐採が問題になっている。事業者が適切な設置を行い、住民生活を守るためのガイドラインを策定すべきと提案したが、どのように進展しているか問う。</p>	市 長
	3. 畜産農家への支援について	<p>長期化するコロナ禍のなか、ロシアによるウクライナ侵攻により穀物や飼料の価格が高騰し、畜産農家の経営が厳しくなっている。支援策を講ずるべきではないか。</p>	市 長

	<p>4. 水道施設のない地域の飲料水確保の手だてについて</p>	<p>(1) 山・林間部においては、水道施設のない地域がある。安全・安心の水の確保にどのような手だてを講じてきたかを問う。</p> <p>(2) 実態をどのように把握しているか(地域と世帯数など)。</p> <p>(3) 飲料水が枯渇し、他の地域へやむなく移転された人も多く、森林の高木が生い茂り、日陰の多い中で山の水や飲料水を定期的に運んでの生活を余儀なくされている。</p> <p>命をつなぐ大切な水の確保と暮らしを守るため手だての支援が必要ではないか</p>	<p>市長</p>
<p>8. 湯元 秀誠</p>	<p>1. 林業大学の誘致について</p>	<p>近年、林業教育機関も減少が続き、県内にあった林業を学ぶ高校も伊佐農林高等学校の農林経営科と森林工学科のみでほとんど姿を消した。大学の林学科も森林科学科などに名称が変わり学ぶ内容も林業から遠ざかりつつある。</p> <p>今、全国的に林業大学が新たに開校し、農業大学校に林業コースの新設、林業アカデミー、林業スクールなどが1年制、2年制と1コース10～20人と少数の短期コースなどある。</p> <p>そこで県林業試験場のある始良市に林業大学の誘致について問う。</p> <p>鹿児島県議会、令和3年第4回定例会での一般質問で熊本、宮崎では既に取り組まれている「県立の林業大学を開設すべき」と訴える質問があった。</p> <p>始良市に林業試験場の存在があること、次世代をリードする担い手確保に寄与する観点からも県と連携して、誘致すべきと考えるが見解を問う。</p>	<p>市長</p>

	<p>2. あいら斎場悠久の杜の改修工事について</p>	<p>運用開始5年経過の始良斎場の改修工事について以下を問う。</p> <p>(1) 火葬場の総工費10億4,500万円と大規模の予算を伴って建設された火葬場に、タイルの剥離などが起きている。幸いに利用者への被害は起きていないが、どのような現象が起き、何回の改修工事を伴う件数があったか。</p> <p>(2) それらの改修では、工事請負者、設計者、工事管理者などの関与者は瑕疵（契約内容不適合）として処置されたものか。改修工事の予算措置の内容を示せ。</p> <p>(3) 施設の主たる重要な箇所は火葬炉と考える。通常、タイル貼りには相当の養生期間を要するが本体工事着手から竣工まで10か月足らずであり、冬季の仕上げ工事であったと記憶する。</p> <p>相当な高温を発生する火葬炉周辺の設計は妥当であったのか疑問を抱く。設計者の見解を伺っているか問う。</p> <p>(4) 本市では現に着手している市役所本庁舎新築工事をはじめ、加治木・蒲生複合新庁舎、子ども館、給食センターなど公共施設建設が控えている。</p> <p>この斎場の建設後の不具合発生から見ても、市民の負担が大きく掛かる公共施設建設では、建設事業スケジュールからも教訓として問題視すべきであるが見解を問う。</p>	<p>市長</p>
--	------------------------------	--	-----------

9. 塩入 英明	1. 財政健全化について	<p>(1) 行財政諸資料、令和2年度決算状況資料の決算指数等によると、経常収支比率96.2% (県内市平均92.9%)、実質公債費比率11.3% (県内市平均6.3%)、将来負担比率63.0% (県内市平均12.9%)、市債残高306億3,916万4千円のデータが提示されている。そこで、財政健全化を着実に推進するために、市債発行上限額の設定・遵守あるいは各決算指数等の「県内市平均数値」を数値目標にできないのかを問う。</p> <p>(2) 始良市の財政状況より対策期間における財政見通し(令和3年度～令和7年度)が提示されているが、対策期間延長を視野に入れることはできないのか。また行政サービスへの質の低下等懸念されるが、始良市民・住民への配慮は行き届くのかを問う。</p>	市 長
	2. 高等教育機関の創設について	<p>高等教育機関の創設について問う。</p> <p>(1) 高等教育機関の創設は、30年先・50年先の未来の始良市民・住民から評価していただけるプロジェクトとして、経済効用等も考慮されているのか。また「デジタル田園都市国家構想」「学園都市構想」はあるのか。</p> <p>(2) 産学官連携の担い手として、地域共生社会の実現に貢献するのか。併せて就学の機会以外に市民・住民(社会人等)を対象とした質の高い高等教育を受ける機会を提供することができるのか。</p> <p>(3) 高等教育機関設置場所は、最寄りの駅・バス停(新設含む。)から徒歩で15分程以内の距離間であり、地域防災拠点になり得る地域が望ましい。</p>	市 長 教育長

	<p>3. 学校施設整備について</p>	<p>キャンパス有効活用（空地・空間プロデュース）の構想はあるのか。</p> <p>(4) 高等教育機関を全て新設すると広大な敷地が必要になる。そこで新設施設（本部キャンパス）の敷地（校地）は市街地再開発事業を行い確保する。併せて既存施設等の整備改修を行う。「街なかキャンパス」構想はあるのか。</p> <p>(5) 附属施設、寄宿舍、駐車場、調整池、道路（歩道の拡幅）等々環境整備も想定されるが構想はあるのか。</p>	<p>市長 教育長</p>
	<p>4. 防災・減災について</p>	<p>(1) 老朽化した施設（建築後50年を経過）の鉄筋コンクリート造の建築耐用年数を何年と判断しているのかを問う。</p> <p>(2) 老朽化した施設の計画的な整備改修について、ユニバーサルデザインを検討しているのかを問う。</p> <p>(3) 特別支援教室設置等の環境整備には、避難設備（基準より安全側、柔軟性）、避難経路確保等含まれているのかを問う。</p> <p>(4) 異種構造（石垣とコンクリートブロックの組合せ）の工作物等（塀等）についても整備改修に含まれているのかを問う。</p> <p>(1) 「盛土による災害防止に向けた総点検について（依頼）」（令和3年8月11日付国土交通省総合政策局長等通知）に基づく盛土の総点検は、始良市内何か所で実施されたのか。</p> <p>また土地の用途（宅地、農地等）にかかわらず実施されたのかを問う。</p> <p>(2) 宅地造成等規制法の一部を改正する法律案（通称「盛土規制法」）が成立。</p>	<p>市長</p>

	<p>5. 子ども食堂・子ども宅食について</p>	<p>5月27日に公布、来年5月末までに施行される。同法の規制を実効性あるものとするには、県との連携はもちろんのこと、地域や市の対応部局・警察の連携が重要になる。本市における今後の対応について問う。</p> <p>(3) 道路、生活道路、里道、公園、広場における、沈下・すべりについて、安全性把握のための調査を行っているのか。併せて対策工事及び車両通行止め等の計画があるのかを問う。</p> <p>(4) 各戸配布された「始良市総合防災ハザードマップ」に避難の際の注意事項として「車は使用せず、徒歩で避難する」とある。住民への周知また日常生活のなかでの取組について問う。</p> <p>(5) 田畑であった土地が開発行為等により宅地化され、落ち着くまでに50年からの時間がかかると言われている。雨水等の排水経路を含む排水機能設備の充実が求められる。本市における冠水被害の予防対策について問う。</p> <p>(6) 市街地の都市化に伴い、地下水(水位)の変化も想定される。本市における液状化被害の予防対策について問う。</p> <p>(1) 現在、始良市内に子ども食堂・子ども宅食は何か所あるのか。また開所にあたり行政手続きは必要か。</p> <p>(2) 子ども食堂・子ども宅食の運営(管理者、場所、人員、資金繰り、食材提供等)は、ボランティア活動を行っている個人(民間団体)である。市は実施体制等について支援する考えはないか。</p>	<p>市長 教育長</p>
--	---------------------------	---	-------------------



<p>10. 新福 愛子</p>	<p>1. HPVワクチンのキャッチアップ接種の取組と水痘帯状疱疹ワクチン接種費助成について</p>	<p>重症化や感染症予防に対してワクチンの重要性が見直され、それぞれが接種の判断ができる環境整備が求められている。</p> <p>(1) 積極的勧奨の差控えにより接種機会を逃した方に対して令和4年4月1日から始まったHPVワクチン接種のキャッチアップ接種の取組について問う。</p> <p>(2) 50歳代から発症率が高くなり、80歳までに約3人に1人が発症するといわれている帯状疱疹の発症が増加している。ワクチンの予防接種費用の助成を検討できないか。</p>	<p>市長</p>
	<p>2. 性犯罪・性暴力の根絶に向けて</p>	<p>性犯罪・性暴力は、被害者の尊厳を著しく踏みにじる行為であり、その心身に長期にわたり重大な悪影響を及ぼす。その根絶に向けた本市の取組や被害者支援の強化を問う。</p>	<p>市長 教育長</p>
	<p>3. 期日前投票所の拡充について</p>	<p>近年、期日前投票の投票率が上がっている。投票率の向上のために以下を問う。</p> <p>(1) 過疎高齢化が急速に進む中、高齢者等の投票確保や若者への選挙啓発と投票機会の確保のために、移動式の期日前投票所の設置を検討できないか。</p> <p>(2) 熊本市をはじめ多くの自治体が推進する大型商業施設への期日前投票所の設置を、本市でも検討できないか。</p>	<p>市長 教育長 選挙管理委員会委員長</p>